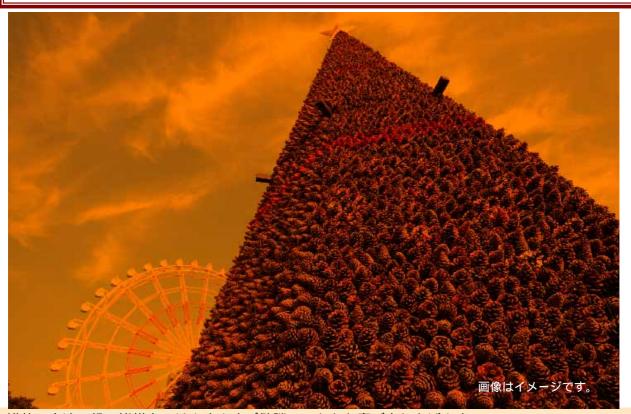
よる6時まで 開園

TWILIGHT PRESENT [12.24[men]

トワイライトの贈りもの



謹啓 寒冷の候 皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、過日お知らせ致しました「ぽっかぽか冬フェア!!」のイベント「トワイライトの贈りもの」 (12/22(土)~24(月休))が開催間近となりましたのでご案内申し上げます。

このイベントは、ひたち海浜公園の新たな魅力を発信しようと、通常では入園できない日没後の時間

帯まで開園時間を延長し(~18:00) 夕陽やキャンドル、松明などの自然光で***巨大松ぼっくリツリー***

を照らすほか、プレジャーガーデン (遊園地)の一部をライトアップ等により演出し、昼間とは違った 空間を本公園ならでは素材を通じてお楽しみいただこうと開催するものです。

なお、本イベントでは、各所でお客様に協力をいただきました。

巨大まつぼっくりツリーを制作するのに使ったまつぼっくり約5万個を集めていただいたほか、会場を装飾するキャンドル213個もお客様とともに制作しました。

また、期間中は市民参加によるミニコンサートも開催し、まさに皆様とともに作り上げるイベントとなっています。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願い申し上げます。______ 謹言

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4 ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・森下 電話(029)265-9005 FAX(029)265-9339 お客様問い合わせ電話番号(029)265-9001 ホームページ http://www.ktr.mlit.go.jp/kaihin

【トワイライトの贈りもの】

冬の澄み切った空気の中、刻々と空の色が変化し、夜を迎える時間帯は、まさしく自然にしか成し得ない天からの贈りもののよう。特別な3日間の開園時間延長時にご来園いただいたお客様に、夕日やキャンドルに照らされた、昼間とはまた違った表情を見せるまつぼっくりツリーをご覧いただくとともに、心温まるミニコンサートを行います。また、大観覧車やガーデンレストランなどプレジャーガーデンも一部営業し、普段味わえない特別な公園をお楽しみいただきます。

日時

平成19年12月22日(土)~24日(月休)16:30~18:00

場所

プレジャーガーデンエリア ぽっかぽか冬フェア!!特設会場

主催

国土交通省関東地方整備局 国営常陸海浜公園事務所

概要

【会場について】

夕日、キャンドル、松朝の明かりに照らされた"まつぼっくりツリー"と、ライトアップされた大観 覧車、SEA ゴーランド。キャンドルは「こんにちは!まつぼっくりツリー」(12/15)で来園者の皆さん にお作りいただきました。

昼間とはまた違った幻想的な情景とともに、ぽっかぽかな冬のひとときをお楽しみ下さい。

【プレジャーガーデン営業施設ついて】

- 大観覧車:ライトアップされたまつぼっくりツリーを上からの眺めで。
- SEA ゴーランド:海の仲間たちと一緒に夢の世界へ!
- ガーデンレストラン:あたたかいレストランでほっと一息。
- くまさんのカステラ:焼きたてのおいしいカステラはひと口サイズ!
- ・ ショップサンサン:地元名産品や公園オリジナルグッズなどのお土産を販売。







【ミニコンサートについて】

トワイライトが醸し出すロマンチックなひととき。キャンドルや松明の温かい炎に浮かび上がるまつぼっくりツリーの前で、心温まるミニコンサートをお楽しみ下さい。

日にち	演奏時間	団体名	内容
22日	16:30~17:00	栄光幼稚園	合唱
23日	16:30~17:00	ゴスペルLOVER'S	ゴスペル
	17:00~17:30	関山楽器エレクトーン教室	エレクトーン・合唱
24日	17:00~17:45	星野由美子とスターフィールド ジャズ ギャルズ&ギャングズ	ジャズ

【巨大松ぼっくりツリー】

今年の特徴

下から眺める魅力!!

まつぼっくりツリー展示 3 年目となる今年は 1m 嵩上げし、高さはなんと 6m!! (バスケットゴールの約 2 倍)

上部の5mは昨年制作・展示したツリーを使用しています。



上から眺める魅力!!

全体のデザインは、うろこ状のまつかさが左巻きで大きくなる まつぼっくりの形状をイメージしており、大観覧車に乗って空中散歩しながらまつぼっくりツリーを見下ろすと、その模様を楽しむことができます。



昼間とは違うツリーの魅力!!

本公園初のクリスマス期間の開園時間延長! 温かい炎の明かりに照らされた、昼間とはまた違ったまつぼっくりツリーをお楽しみ下さい。「こんにちは!まつぼっくりツリー」(12/15)で来園者の皆さんが作ったキャンドルも灯します。





まつぼっくりツリーデータ

材料:園内のアカマツ、クロマツのまつぼっくり

· 個数:約30,000個

・制作期間:平成19年12月5日(水)~12月14日(金) 8日間・材料収集:平成19年11月17日(土)~12月9日(日) 20日間

材料収集に関わった延べ人数 約10,000人

各ゲートでスタッフがチラシと収集袋を配り、来園者への協力をお願いしました。

・ 展示期間:平成19年12月15日(土)~平成20年1月14日(月祝)23日間 12月26日(火)からはお正月風の装飾になります。

・ 展示場所:ぽっかぽか冬フェア!!特設会場

· 制作協力:株式会社 砂押園芸

サンドツリーデータ

まつぼっくりツリーの周囲には、砂で作ったサンドツリーを配置するとともに、砂や松を用いて砂浜と打ち寄せる波、そして松林を表現しました。

・ 材料:園内の砂

・ 個数:1m×2基 0.5m×8基



【ひたち海浜公園ならではの素材】

" まつぼっくり " について

「まつかさ」「まつかさぼうず」とも言います。春に花が咲き、翌年の 10 月頃にまつぼっくりが茶褐色に成熟します。"まつぼっくり"は硬いうろこ状になった丸い果実(球果)で、開いて羽のようになったところの間に種が入っています。つまり、まつぼっくりはマツの種の"ゆりかご"なのです。

本公園はその立地から海岸側にクロマツ林、内陸部はアカマツ林の植生となっており、園内の各所でまつぼっくりが見られます。



園内で収集したまつぼっくり

トピックス

まつぼっくりは水(雨)に濡れると、その"まつかさ"を閉じます。その後、太陽の光などによって乾いていくと、また徐々にまつかさを開きます。雨が降った後、まつぼっくりが閉じたツリーを見ると、晴れた日とはまた違った姿に見えるのです。また、まつかさが開く時、耳を近づけてじっと聞いていると、「パチッ、パチッ」と小さな音が聞こえることがあります。「まつぼっくりツリー」が生きていることを実感する瞬間です。

"サンド(砂)"について

本公園は国内有数の<u>"砂丘"</u>という特異な環境の上に成り立っています。 沖合いで暖流と寒流がぶつかり合う影響を受けて、植物の南限種と北限種が 混在する貴重な場所でもあります。

海の波によって海岸に打ち上げられた砂は、海風によって吹き飛ばされて徐々に内陸側へ移動し、マツ林などの障害物に遮られて堆積し、やがて砂丘となります。

本公園の砂丘エリアには、長い年月を経て作られた、海浜特有の様々な動植物が生育する広大な砂丘が広がっています。



海を望む「砂丘エリア」の "砂遊び場"

トピックス

サンドツリーはその名のとおり"砂"でできており、ひたち海浜公園の砂100%で作られています。本公園は実は広大な砂丘の上にあり、その砂丘の源は、久慈川から海に流出した砂です。

【大嵐が吹いた伝説の地】

ひたちなか周辺の海岸砂丘地帯には大塚村、二亦村、青塚村という3つの村が存在し、その村の 規模は前田千軒、後田二千軒(沢田千軒)と言われる大きなものでした。

江戸時代初めに、75日間に及ぶ北東からの大風によって、家屋が倒壊したり、吹き荒れる砂に 埋没してしまったため、三つの村の人々は前浜、馬渡、横道坪へ移り住んだと言われています。

この大嵐を住民は「チヂランプウ」または「チヂランプン」、文字に当てて「千々乱風」と称し、伝説として周辺の地域に語り継がれています。

参考資料: 那珂湊の地名 那珂湊市地名研究会編 昭和 61 年 3 月 31 日発行

【巨大まつぼっくりツリー・サンドツリー デザイン図】 このデザインは、うろ こ状のまつかさが左巻 垂木 45×35 きで大きくなるまつぼ ベニヤ板 Gmm っくりの形状をイメー まつぼっくり ジしています。 これを見下ろすことが できる大観覧車からの 眺めもおすすめです! ホットボンド止め 拡大図 巨大まつぼっくりツリー 正面図 1:50 ゚サンドツリー 平面図 1:100 正面寸法図 1:100 平面寸法図 1:100

